



おむすび

**OMSBニュース**

(財)沖縄マリンレジャーセイフティービューロー

**第103号**

**平成24年7月3日**

## 水難事故多発！！

本年度の累計：発生20件 死者・行方不明12名

4月以降、海や川における水難事故（死亡事故）が、発生17件 死亡・行方不明10名（うち7月発生の1件を含む）と多発傾向にあります。

本年度の特徴

- ① 県民の魚取り中の事故が多発：発生7件（全体の35%） 死者・行方不明者5名（全体の25%）
- ② 県民・観光客のシュノーケリング事故が多発：発生4件（全体の20%） 死者・行方不明者3名（全体の25%）
- ③ 飲酒に絡む事故が多発：発生3件（全体の15%） 死者・行方不明者3名（全体の25%）  
※ 飲酒しながらの魚釣り等
- ④ 素潜りをのぞく魚とり・シュノーケリング中のライフジャケットの味着装の事故が多発  
：発生10件（全体の50%） 死者・行方不明者7名（全体の58%）  
※ 事故発生時における死亡率 **70%**
- ⑤ 監視員のいない海域での事故が多発（ダイビングを除き、すべて監視員、救助員がいない海域で発生）  
※ うち海水浴・シュノーケリング事故：発生8件（全体の40%） 死者・行方不明者3名（全体の25%）

これから梅雨も明け、夏本番になりますので、下記のことを注意（呼びかけ）お願い致します。

- I 単独での魚とり、魚介とり、マリンレジャーは行わない。
- II 高齢者や泥酔者の転落事故が多発していることから、単独による川や海岸付近での散策は行わない。
- III 魚釣り、魚介とり、シュノーケリングについては、必ずライフジャケットを着装する。
- IV 海水浴等は、監視員や救助員の配置されているビーチで行う。
- V 飲酒しての魚釣り、遊泳は絶対に行わない。
- VI 心疾患の持病等で不安を抱える方や体調不良時は海や川には入らない。
- VII 夏場は子供たちの転落事故が増加することから、保護者は常に監視する。子供たちだけでの水遊びを見かけたら、周囲の大人は注意しましょう。

※昨年は夏以降、海水浴中やビーチパーティー、川遊び中における子供達の水難事故が多発した。

ご意見、ご希望がありましたらどしどしお寄せ下さい。： TEL/FAX 098(869)-1173

HP <http://www.omsb.jp> Email [support@omsb.jp](mailto:support@omsb.jp)